



年頭のびあいやつ

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆さまには、ご家族お揃いで希望に満ちた平成20年の新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
昨年は市議会に對しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

一昨年の地方自治法の改正によりまして、議会を常に招集可能とし、常に行政に意見できる体制にするなど、議会の力や役割を拡充することになりました。これからの議会は、更に行政を監視するという議会本来の役割を強く持ち、市民の付託と信頼に的確に応えるべき議会の更なる機能向上に取り組む必要があります。市議会といたしましても、昨年は総合スポーツ公園の調査研究の為に(仮)国分東総合スポーツ公園特別委員会を設置いたしました。又、一昨年には議会改革に関する調査研究を目的とした議会改革特別委員会を設置し、開かれた議会に向けて取り組んでいるところであります。



巽 繁議長



藤森 洋一副議長

一方、本市の財政状況は歳入の根幹である市税収入の伸びが見込めず、厳しい財政運営を強いられております。

このような中、道路や公共下水道事業などの都市基盤整備をはじめ、少子高齢社会に対する施策、教育行政の充実等の諸施策が進められておりますが、限りある財源の有効活用が重要であります。
市議会といたしましては、安全で安心して暮らせるまちづくりを第一と考え、皆さま方のご期待にこたえるべく、本市の更なる発展に向けた議論を重ね、市民中心の個性豊かで活力に満ちたまちづくりの推進に向けて一層努力してまいります。どうぞ本年も皆さま方の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆さま方のご健康とご多幸をそして、柏原市のますますの発展を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

柏原市議会

議長 巽 繁
副議長 藤森 洋一

自由民主党 政新会

新年あけましておめでとうございます。希望に胸ふくらむ初春を皆さま方と共に迎えさせていいただきましたことを慶び、また、日頃のご支援に感謝しつつ、新年のご挨拶を申し上げます。

市制施行50周年を意義あるものに

さて、本年は柏原市制施行50周年という誠に意義深い節目の年であり、柏原市の将来の発展に希望が持てるような年となることを願ってやみません。

そのために、私たち自由民主党

政新会の議員は、特に未来を担う子どもたちの健やかな成長と、その裏付けとなる教育こそが最重要課題であると思っています。

国においては、教育基本法が改正され、新たな学習指導要領の改訂が進められており、中でも「生きる力」という理念の共有、確かな学力の向上が重要視されております。これらの実現のために柏原

市としても教育施策の推進が一層必要となつてまいります。

しかし、全国の自治体が財政再建に取り組んでいるように、柏原市も決して健全な財政状況とは言えない状態ではありますが、この時こそ市民の皆さまのご協力のもと、市制施行50周年という華やかな節目に、将来の夢と希望を紡ぐことが出来ますよう益々努力させていただくことをお誓いし、年頭のごあいさつといたします。

自由民主党政新会

山下 亜緯子
大坪 教孝
竹田 清一
笠井 和憲
中野 広也



左から山下・竹田・笠井・中野・大坪各議員

公明党

新年あけましておめでとうございます。皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年9月、公明党は、福田政権発足に際し、国民生活に重きを置いた政策や政治資金の透明性の向上を強く主張し、高齢者医療制度の負担増や児童扶養手当の一部削

「大衆とともに」を原点に！

減については凍結の方向で、障害者自立支援法の抜本的見直しや、「政治とカネ」をめぐる政治資金

の「1円以上の支出の領収書添付」義務付けなど、公明党の主張が大きく反映された連立政権合意が次々と実現・前進しています。

世界でも類例のない速さで進むわが国の少子高齢化の中で、「少子化対策」は、まさに待ったなしの課題であります。公明党は、児童手当の支給対象を中学3年生まで引き上げるとともに、妊産婦無料健診の推進、ニーズに応じたキメ細かい保育サービスの充実を目指します。また、健康長寿の社会

を築くため、健康づくり・介護予防に力を注いでまいります。

公明党は、「大衆とともに」の立党精神に立ち返り、「弱者の味方」「庶民の党」として、国民生活の隅々まで目を配り、庶民の苦しみを即座に探知し、解決を図る、「調査なくして発言なし」との決意で頑張つてまいります。

皆さまの更なるご支援をお願いし、ご健勝をお祈り申し上げます。

公明党

中村 保治
計盛 佐登子
堅木 照久



左から計盛・堅木・中村各議員

自由民主党 新進

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

私も自由民主党新進は「柏原市民の声を基に、議会に新しい政治の風を起こす」、「行政と市民との温度差をできるかぎり解消し、民意を市政に反映させ、その具現

民意を反映させ新しい風を市政に！

化を図る」、「次代を担う子ども達に借金を回さない」ことを基本理念とした3名の議員で構成してい



左から寺田・奥山・巽各議員

ます。

今、世間を騒がせている「いじめの問題」をはじめ、「教育基本法改正」等、学校教育に関する諸課題や、深刻な少子・高齢化が進む中、これまでになかった、さまざまな難題が噴出してまいります。

これらの問題について、真摯に取り組むことで、柏原市全体の発展と住みよいまちづくりにつながるものと確信いたしております。

今後とも、会派活動を重視し、3名が一致団結して調査・研究と

研鑽を積み、政策集団としての会派のメリットを最大限に活かすことで、より積極的に議会活動・政治活動の充実を図り、福祉と市民生活の向上に努めることをお約束いたします。

本年もさらによりよい市政運営に貢献してまいりますので、市民の皆さまのご指導ご支援を心よりお願い申し上げます、子年の年頭のご挨拶といたします。

自由民主党新進

奥山 渉
寺田 悦久
巽 繁

市民・自民 クラブ

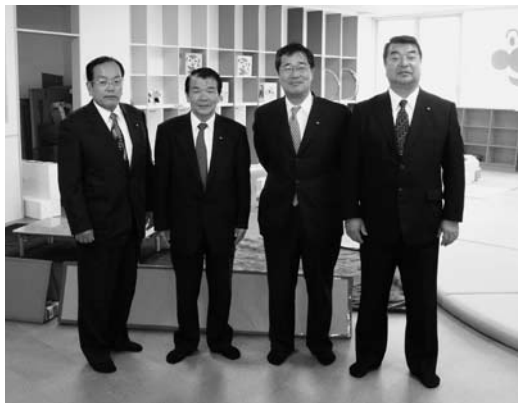
新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、健やかに新年をお迎えのことと心からお祝いを申し上げます。

昨年は、7月の参議院選挙での与野党の逆転による、衆参の「ね

夢と品格のある柏原を実現します！

じれ」現象をはじめ、安倍首相の衝撃的な辞任劇等があり、いつ衆議院の解散が行われても不思議ではない政治不安定な年でした。

また、本市議会においては、昨年3月の定例本会議で、今問題に



左から藤森・乾幸・中村幸・乾一各議員

なっています。政務調査費の収支報告書に「1円」から領収書の添付と公開を義務付ける条例改正を議会から提案し、政務調査費の透明化を図った年でもありました。

景気は好調を持続しているといわれておりますが、格差社会は広がっており、そのような中、今年の4月からは75歳以上の方の医療制度が後期高齢者医療制度に移行します。これまで扶養家族であった人も、1年間に平均10万円を上回る保険料を徴収されることになり、高齢者の皆さまにとっては、重い負担になるのではないかと心痛しており、保険料の軽減に努めてまいりたいと考えております。

国・府からの補助金のカットなど、厳しい財政が続く中、市民・自民クラブの議員は、皆さまの夢を育む政策の実現に努めますので、温かいご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

市民・自民クラブ

乾 一
藤森 洋一
乾 幸三
中村 幸平

日本共産党

新年明けましておめでとうございます。年のはじめに際しまして、市民の皆さまのご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。

今、柏原市に求められていることは、水と緑、そして、市街地を

福祉・くらし・教育を応援する市政へ

はじめ、山間地の貴重な農空間や自然環境を守り、市民が憩える街づくりを進める事ではないでしょうか。また、子どもから高齢者の方が、安心して希望を持って暮らせるために、教育・くらし・福

祉・医療制度の充実に向け、今年も懸命に、市民の皆さまの目線にたち、取り組んでまいります。

さて、昨年夏の参院選挙の結果は、多くの国民を苦しめている、今の政治を変えて欲しいという、皆さまの怒りの声を示されたのではないのでしょうか。この間、構造改革路線のもと、老年者控除・定率減税の廃止など暮らしを守って

きた諸制度の廃止が実施され、市民の皆さんを直撃しました。

さらに、医療・介護・障害者の制度が連続的に改悪され、特に所得の少ない人、社会的弱者に容赦なく襲いかかっています。こんな国民をいじめる政治は許せません。そんな時だからこそ、柏原市は、市民に痛みを押し付けるやり方ではなく、福祉・くらし・教育を応援する市政が求められています。

皆さまのご意見・ご要望をお聞きしながら全力で頑張つてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

日本共産党

橋本満夫
荒藤光子



左から橋本・荒藤各議員

謹賀新年

今年も市政発展のため
頑張ります

柏原市議会議員一同

議員から年賀状を出すことは、公職選挙法で禁止されています。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



〈会派に所属しない議員〉

市政地域への奉公



新年おめでとうございます。今年は昨年までの反省に立って人間関係を密にして相互の思考を充分理解し親交を深めて市政地域への更なる奉仕に努めて参ります。どうか旧倍のご鞭撻とご指導をお願い申し上げます、ご挨拶いたします。

鶴田 将良

豊かな未来 の柏原を子どもたちに



新年あけましておめでとうございます。子どもたちが住みよい安全・安心のまちづくりを中心に、今年も懸命に取り組んでまいります。市民の皆さまの温かいご指導とご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

濱 浦 佳子